



## 宮崎日日新聞に掲載されました

宮崎日日新聞(令和元年10月18日)の【もつとNIE】に「考えて書く訓練と多角的視野の育成」を目的とした本校独自の取り組み、「Happyノート」についての記事が掲載されました。

毎週明け、宮崎市・宮崎第一中(池間健治校長、280人)の校舎の一角には、1、2年生が週末の課題として各自作成したB4判のワークシート「Happyノート」がずらりと張り出される。直近1週間で興味が湧いた記事の切り抜きと要約文、感想文に担任教師のコメントが添えられている。

「Happyノート」作成 (宮崎市・宮崎第一中)

### 世の中知るきっかけ



廊下に張り出された「Happyノート」＝宮崎市・宮崎第一中 (那良卓郎撮影)

### もつとNIE 新聞週間みやざき4

が工夫を凝らしている。中高一貫校の同校で高校卒業までの6年間を指導する教師らは、「Happyノート作成の継続に伴う学力向上を実感。2年担任の佐藤晴悟教師38は「記事の選り取りを見たり感想文を読んだりすると興味、関心の広がりが表現力、読解力などの成長を感じる」と語る。一方、2年の山口大吉さん(13)も「Happyノートをきっかけに、新聞を読むことで世の中の動きを知ることができ、家でも購読を始めた。インターネットにはない詳しい

さも魅力」と話す。(島田喜恵)

### 分かりやすい言葉で

もつと  
提言

【2年・谷口仁香さん(14)】新聞は文字が多く読みづらいと思っていましたが、記事に多く触れることで、冒頭の段落に内容が凝縮されていることを知りました。中学生でも分かりやすい言葉を多く使うのもっと読まれると思います。



新聞掲載

宮崎日日新聞(10月18日掲載)

